

2023年度 淡海フィランソロピーネットワーク事業計画

淡海フィランソロピーネットワークは、「阪神・淡路大震災」の翌年、社会貢献活動について普及・啓発や調査・研究、情報交換・交流を行い、企業や団体が地域社会にとって魅力的かつ効果的な活動ができるよう、1996年3月に設立され、28年目を迎えました。

2022年度は、コロナ禍で中止をしていた、チャリティーバザー「カレンダー」「手帳」市、企業・団体の社会貢献活動トップセミナーを3年ぶりに開催しました。会員同士が顔を合わせて事業活動に参加する機会が減っていた状況から、様々な活動を無事に再開することが出来たことは、今後、新しい事業や取り組みに積極的に挑戦していくための、大きな一歩となりました。

2023年度は、①すべての子ども・若者が安心・安全で、健やかに成長していけるための支援（子どもの笑顔はぐくみプロジェクトの参画推進・子ども食堂フェスタへの協力・出張講座の開催）、②企業・団体の社会貢献活動ネットワークとしての活動研究・学習（淡海フィランソロピーネットワーク在り方検討会の実施）③滋賀県災害ボランティアセンターにおける役割発揮（資機材リストの更新・充実、災害時における企業・団体の活動実践事例や課題の学習）、を軸として事業推進してまいります。

また、事業推進に際し、それぞれの会員が役割を持ち、主体的に活動に参加できる体制をつくるために、部会の運営を促進していきます。

これまでの活動を振り返りながら、更に組織力を高めていくことによって、会員企業・団体及び個人、県民にとって価値の高い活動を探求いたします。

1 社会貢献活動・ボランティア活動に関する普及・啓発

- （1）子どもたちの環境・福祉学習支援のためのチャリティー事業の実施
- （2）子ども食堂・シニアサークルなどへの出張講座の実施
- （3）チャリティーイベント・地域イベント等でのブース出展
- （4）「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」への参画推進
- （5）滋賀県地域養護推進協議会への参画
- （6）滋賀県災害ボランティアセンターへの参画
- （7）社会貢献活動情報誌「そろふいあ」の発行 《滋賀県社会福祉協議会と共同》
- （8）ホームページ・SNS 運営による情報発信
- （9）運営委員長表彰
- （10）感謝状の贈呈
- （11）各種委員会への参画



2 社会貢献活動・ボランティア活動に関する調査・研究

- （1）環境保全ならびに障害のある方の就労支援の推進
 - ①ペットボトルキャップリサイクル事業の推進
 - ②メンテナンス付リサイクルプランターリース販売事業の支援
- （2）災害ボランティア資機材リストの整備
- （3）食品ロスを防ぐ観点からの子ども食堂・フードバンクとの連携



3 社会貢献活動・ボランティア活動に関する情報交換・交流

(1) 会員研修・会員交流会の実施

新(2) 淡海フィランソロピーネット在り方検討会の実施

(3) NPO等との交流会、他団体の研修への参加



4 研究会および講演会等の開催

(1) 社会貢献活動についての実践報告と課題の学習

(2) SDGsについての学習と情報交換

(3) 企業・団体の社会貢献活動セミナー、トップセミナーの開催

《滋賀県社会福祉協議会・滋賀県と共催》



5 会務の運営

(1) 総会の開催

(2) 副運営委員長・事務局幹事会議の開催

(3) 運営委員会の開催

(4) 部会の開催

